

医の倫理審査結果通知書

第 201711050 号
平成 29 年 12 月 14 日

北九州市立医療センター
消化器内科 林 康代 様

北九州市立医療センター
医の倫理委員会
委員長 浦部 由利

課題名 Comparison between Clutch Cutter and other devices in the technical outcomes in endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer

申請者 消化器内科 林 康代

医の倫理委員会の迅速審査結果を下記のとおり通知します。

判定	<input checked="" type="radio"/> 承 認	<input type="radio"/> 条件付承認	<input type="radio"/> 変更の勧告	<input type="radio"/> 不 承 認	<input type="radio"/> 非 該 当
内 容	<p>(概要)</p> <p>クラッチカッターは、新しく開発された ESD の処置具である。クラッチカッターは生検の要領で、粘膜下層の組織の把持と粘膜の切開や剥離など ESD の全過程をデバイス 1 本で遂行可能である。これまで ESD において、クラッチカッター (ESD-C) と他のデバイス (ESD-O) の比較が報告されていないため、我々は早期胃癌の ESD において、クラッチカッターと他のデバイスについて比較検討を行い、クラッチカッターの有効性、安全性について検証したもの。</p> <p>患者の背景因子が異なるため、プロペンシティスコアによるマッチング解析を用いて背景因子の違いを穴埋めしている。</p> <p>(理由)</p> <p>侵襲を伴わない研究であって介入を行わない研究に該当するため。</p>				